

緑のトンネル

中部中・1 勝 璃子

通学路には緑がたくさん
その中に緑のトンネルを見つけた
きっかけは朝の一人での登校時間
ゴルフ場を抜けて
木が葉を風になびかせている道を
もくもくと歩く
思わず足を止めてしまう場所を見つけた
いつも何も思わずに通っていた道なのに
なぜ足を止めたのか分からないけれど
急にわくわくして
あの奥はどうなっているんだろう
動物が出てくるかな
考えがふくらむ
その日から朝の楽しみは
緑のトンネルを見ること
友達と一緒に登校せずに
一人でこっそり楽しむ
こっそりあの場所について考える
ある日、小さな歌声が聞こえた
声の持ち主は小鳥
いつもとは少し違って
まるで歌を歌っているみたい
歌声を聞きながら

いつものように緑のトンネルの前に立つ
今日はなんだかどこかが違う
鳥の歌声のおかげかな
あっ！

ふと声が出た

気づいたのは太陽の光の当たり方
雲で隠れている日が多くて気づかなかった
少しオレンジがかった色
温かさを感じる色

光はトンネルの奥の方にあつて
こっちにおいでと言っているみたい

家の周りにも緑がたくさん

昔から緑に囲まれて生きてきた

おちつく感じも涼しげな雰囲気も好き

緑と一緒に成長する仲間だとも思う

緑のトンネルの前でなぜ足を止めたのか

なぜあんなにもわくわくしたのか

はつきりとは分からないけれど

きっと新しい中学校に少しずつ慣れて

他のものにも目がいくようになったから

これからは新しい発見をたくさんして

それについて考えてみたい

また違った考え方や見方ができるように

目を輝かせていこう